

こたえ

「冷」を書こう

きそ
基礎 ⑮

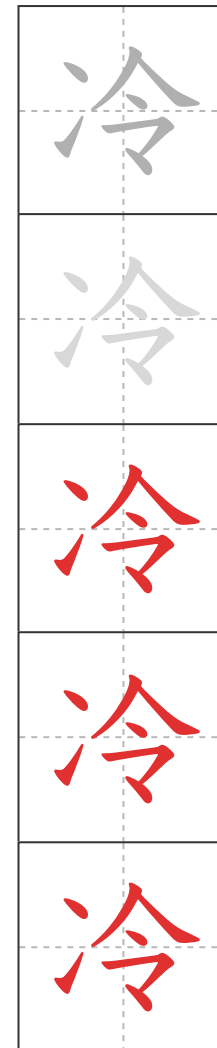
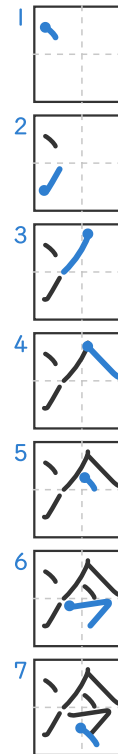
冷

7画

部首 冫
(にすい)音
レイ訓 つめ(たい)・ひ(える)・ひ(や)・ひ
(やす)・ひ(やす)・さ(める)・さ(ま
す)

意味 つめたい。ひえる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★冷たい 「冷たい水。」

冷える 「体が冷える。」

★冷やす 「すいかを冷やす。」

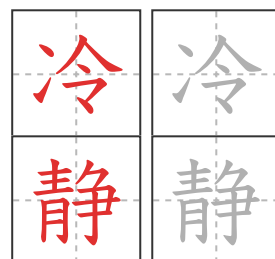
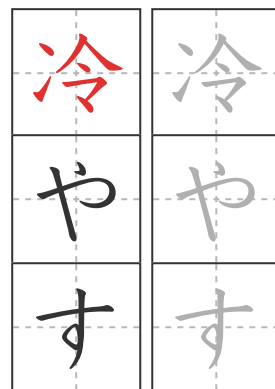
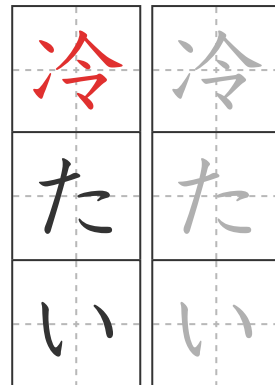
冷水 「冷水で顔をあらう。」

★冷静 「冷静に考える。」

つめたい

ひやす

れいせい



3 「冷」を使って、文を作ろう。

すいかを冷やして食べた。

おうちの方へ

- 「冷」は7画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。